

日本フンボルト協会 2024年度会計収支 (2024年4月1日～2025年3月31日) (2025年03月08日現在)

(収入の部)				
項 目	2023年度決算	2024年度予算	2025.03.08 現在	2024年度 明細
1 年会費	1,944,000	2,200,000	1,952,000	488口 (内訳: 2024年度463口、2025年度4口、他21口)
2 利息	9	20	427	普通預金利子
3 寄付	29,000	30,000	68,000	寄附口座へ入金
4 借入金	0	0	500,000	財政安定化基金より500,000円借り入れた
5 フンボルト財団支援金	85,219	0	0	
6 総会懇親会参加費	34,000	30,000	115,000	総会2,000円×14人と、伊藤先生を偲ぶ会
7 収入小計	2,092,228	2,260,020	2,635,427	
8 前年度繰越金	1,425,712	1,019,998	1,019,998	
9 収入計	3,517,940	3,280,018	3,655,425	
(支出の部)				
項 目	2023年度決算	2024年度予算	2025.03.08 現在	2024年度 明細
9 総会・説明会等開催費	112,524	120,000	108,296	総会経費
10 支部運営助成費	410,000	580,000	580,000	関東甲信越支部(200,000)、北海道支部(30,000)、中部支部(50,000)、中四国 (100,000)、関西 (200,000)
11 会合費	16,000	30,000	79,720	伊藤先生を偲ぶ会開催費
12 シンポジウム、講演会等謝礼 (新)	40,000	100,000	60,000	講演会の謝金 一人20,000円×3人分
13 通信費	226,251	200,000	184,651	会費請求・ニューズレターの送付等、(友の会と折半で) 電話使用料18,551円
14 印刷・複写費	78,939	100,000	127,656	会報印刷など
15 事務所施設利用費	48,957	50,000	38,257	(以下DAAD友の会と折半で) 電気代9,932円 事務所清掃代28,325円
16 事務経費 (名称変更)	63,841	220,000	185,824	Zoom設定費30,553、事務用品費 PC購入費127,462 (友の会と折半)
17 事務局人件費	1,399,300	1,400,000	1,210,340	事務局員への謝金、 発送の手伝い要員の費用、交通費
18 振込手数料等	4,630	5,000	10,345	銀行振込手数料、ゆうちょ銀行手数料
19 予備費	68,500	100,000	49,604	Schildtさん来日接待費用、HP更新費用
20 寄付金払い出し (寄附口座に振替済)	29,000	30,000	68,000	下記①参照
21 支出小計	2,497,942	2,935,000	2,702,693	
22 次年度繰越	1,019,998	345,018	952,732	
23 支出計	3,517,940	3,280,018	3,655,425	
(備考)				
① 日本フンボルト協会寄附口座 預金額 合計2,993,838 円 2024年度のご寄付 148,000円 (伊藤まや、荒川雄行、西川伸一会員、伏木信次会員、櫻田嘉章会員、高山佳奈子会員、道奥康治会員より) 利息 1,361 円				
② 2011年度アルムニ賞賞金25,000ユーロ=2,764,193 円 (利子を含む) は、ホームページと留学支援サイトの構築のためにあてられた。現在、 残額が9,756 円 である。(年間維持費 44,000円)				
③ 会費納入会員数の推移 (2015) 798 / (2016) 699/ (2017) 636 / (2018) 633/ (2019) 618/ (2020) 576/ (2021) 637/ (2022) 603 /(2023)/496 (2024)/460 (2025)5				

日本フンボルト協会役員一覧（支部別）（案）2025年度総会～2027年度総会

北海道支部 42名（理事3 評議員1）					
1	理 事	居城 邦治	Ijiro	Kuniharu	北海道大学 電子科学研究所
2	理 事	水野 浩二	Mizuno	Koji	北海道大学 大学院法学研究科・法学部
3	理 事	中沢 大悟	Nakasawa	Taigo	北海道大学 大学院医学研究院、北海道大学病院
1	評議員	Karthus, Olaf	Karthus	Olaf	公立千歳科学技術大学
東北支部 49名（理事3名、評議員1名）					
1	理 事	長谷川 隆文	Hasegawa	Takafumi	東北大学 大学院医学系研究科
2	理 事	須田 利美	Suda	Toshimi	東北大学 先端量子ビーム科学研究センター
3	理 事	田所 諭	Tadokoro	Satoshi	東北大学 大学院情報科学研究科
1	評議員	稲葉 馨	Inaba	Kaoru	東北大学名誉教授
関東甲信越支部 会員 599名（理事16名、評議員6名）					
1	理 事	縣 公一郎	Agata	Koichiro	早稲田大学 政治経済学術院
2	理 事	荒木 稚子	Araki	Wakako	東京科学大学 工学院機械系
3	理 事	橋本 陽子（新）	Hashimoto	Yoko	学習院大学 法学部教授
4	理 事	林 香里	Hayashi	Kaori	東京大学理事・副学長、東京大学大学院情報学環
5	理 事	星野 宏美	Hoshino	Hiromi	立教大学 異文化コミュニケーション学部
6	理 事	井田 良	Ida	Makoto	中央大学 大学院法務研究科
7	理 事	香田 芳樹	Koda	Yoshiki	（元）慶應義塾大学 文学部
8	理 事	小嶋 大造（新）	Kojima	Daizo	東京大学 大学院農学生命科学研究科
9	理 事	松本 洋一郎	Matsumoto	Yoichiro	外務大臣科学技術顧問、科学技術振興機構事業主監、東京大学名誉教授
10	理 事	仲道 祐樹	Nakamichi	Yuki	早稲田大学 社会科学総合学術院
11	理 事	鈴木 進輔（新）	Suzuki	Shinsuke	早稲田大学 基幹理工学部
12	理 事	田口 正樹	Taguchi	Masaki	東京大学 大学院法学政治学研究科
13	理 事	高橋 宗五	Takahashi	Sogo	東京大学名誉教授
14	理 事	鏑田 武志	Tsubata	Takeshi	日本大学歯学部客員教授
15	理 事	渡辺 紀徳	Watanabe	Toshinori	東京大学名誉教授
16	理 事	吉田 直紀（新）	Yoshida	Naoki	東京大学大学院理学系研究科物理学専攻
1	評議員	藤井 渉（検討中）	Fujii	Wataru	獨協医科大学 医学部
2	評議員	小林 尚登	Kobayashi	Hisato	法政大学名誉教授
3	評議員	桑原 聡	Kuwahara	Satoshi	新潟大学名誉教授
4	評議員	大崎 博之	Ohsaki	Hiroyuki	東京大学 大学院新領域創成科学研究科
5	評議員	榊原 哲也	Sakakibara	Tetsuya	東京女子大学 現代教養学部
6	評議員	山名 淳	Yamana	Jun	東京大学 大学院情報学環・学際情報学府
中部支部 会員 114名（理事3名 評議員2名）					
1	理 事	石田 秀治	Ishida	Hideharu	岐阜大学 応用生物科学部
2	理 事	種村 眞幸	Tanemura	Masaki	名古屋工業大学名誉教授
3	理 事	和田 肇	Wada	Hajime	名古屋大学名誉教授
1	評議員	中村 英樹	Nakamura	Hideki	名古屋大学 大学院環境学研究科
2	評議員	渡部 美由紀	Watanabe	Miyuki	名古屋大学 大学院法学研究科
関西支部 会員 356名（理事 12名 評議員6名）					
1	理 事	原田 英美子（新）	Harada	Emiko	滋賀県立大学 環境科学部
2	理 事	細野 眞	Hosono	Makoto	近畿大学 医学部放射線医学教室
3	理 事	井上 匡美（新）	Inoue	Masayoshi	京都府立医科大学 外科学
4	理 事	金 尚均	Kim	Sangyun	龍谷大学 法学部
5	理 事	三木 順子	Miki	Junko	神戸女学院大学 文学部総合文化学科
6	理 事	守矢 健一	Moriya	Kenichi	大阪公立大学 大学院法学研究科
7	理 事	小川 暁夫	Ogawa	Akio	関西学院大学 文学部

8	理 事	岡林 洋	Okabayashi	Hiroshi	同志社大学（元）人文科学研究所所長
9	理 事	高田 篤	Takada	Atsushi	追手門学院大学 法学部、大阪大学名誉教授
10	理 事	高山 佳奈子	Takayama	Kanako	京都大学 大学院法学研究科
11	理 事	山上 浩志	Yamagami	Hiroshi	京都産業大学 理学部物理科学科
12	理 事	山本 敬三	Yamamoto	Keizo	早稲田大学 法学学術院
1	評議員	平田 健治	Hirata	Kenji	大阪大学名誉教授
2	評議員	柏木 貴久子（新）	Kashiwagi	Kikuko	関西大学外国語学部
3	評議員	澤 芳樹（新）	Sawa	Yoshiki	大阪大学 医学系研究科
4	評議員	清水 扇丈（新）	Shimizu	Senjo	京都大学 大学院人間・環境学研究科
5	評議員	高橋 英治	Takahashi	Eiji	大阪公立大学 大学院法学研究科
6	評議員	梅川 尚嗣	Umekawa	Hisashi	関西大学 システム理工学部機械工学科
中四国支部 会員 82 名（理事3名、評議員2名）					
1	理 事	大下 浄治	Oshita	Joji	広島大学 大学院工学研究院
2	理 事	宇高 恵子	Udaka	Keiko	高知大学 医学部
3	理 事	卜部 匡司（新）	Urabe	Masashi	広島市立大学 国際学部
1	評議員	日置 善郎	Hioki	Zenro	徳島大学名誉教授
2	評議員	田代 聡	Tashiro	Satoshi	広島大学 原爆放射線医科学研究所
九州支部 会員 89 名（理事2名、評議員2名）					
1	理 事	遠藤 歩（新）	Endo	Ayumu	九州大学 大学院法学研究院
2	理 事	武内 謙治	Takeuchi	Kenji	九州大学 大学院法学研究院
1	評議員	五十君 麻里子	Igimi	Mariko	九州大学 大学院法学研究院
2	評議員	梶原 晃（新）	Kajiwara	Akira	久留米大学 文学部
監事（2名） 顧問（3名）					
1	監事	芳賀 雅顯	Haga	Masaaki	慶応義塾大学 法科大学院
2	監事	高橋 義人（新）	Takahashi	Yoshito	平安女学院大学 特任教授、京都大学名誉教授
1	顧問	広渡 清吾	Hirowatari	Seigo	東京大学名誉教授
2	顧問	櫻田 嘉章	Sakurada	Yoshiaki	京都大学名誉教授
3	顧問	伏木 信次（新）	Fushiki	Shinji	京都府立医科大学 研究質管理センター長 / 特任教授・名誉教授、京都中部総合医療センター総長

伊藤・荒川基金助成金（仮称）（日独若手交流助成金（仮称））実施要綱
Leitlinie zur Förderung des Austausches zwischen Japanischen und Deutschen
Nachwuchswissenschaftler*innen durch den Fonds ITOH/ARAKAWA

1.（名称）

本基金は、伊藤・荒川基金助成金（仮称）（日独若手交流助成金（仮称））と称する。ドイツ名は、Förderung des Austausches zwischen Japanischen und Deutschen Nachwuchswissenschaftler*innen durch den Fonds ITOH/ARAKAWA とする。

2.（目的）

本助成金の目的は、毎年新たにフンボルト研究奨学金を受給することとなった日本人が、学術分野を問わず、ドイツ現地で研究展開する上で、学術ネットワークの構築と拡大を図ることの助成である。日独学術交流は固より、現地での他国研究者との交流をも促進して、国際的学術交流の充実を図ることによって、日本人学術成果の国際的貢献度向上を目指すものである。

3.（申請資格と助成対象）

(1)本助成金への申請資格者は、公募締切日から遡り二年以内にフンボルト研究奨学金の受給を決定された者である。

(2)本助成金において、助成対象者として一度採用された者は、再度助成を受けることは出来ない。過去の助成対象者は、本協会の日独共同研究奨学金への申請者となることも出来ない。

4.（申請方法）

申請資格者は、所定の申請書類に必要事項を記入の上、毎年度末3月31日までに、日本フンボルト協会（事務局）に助成金申請書を提出する。

5.（選考方法と決定）

(1) 日本フンボルト協会理事長は、常務理事1名を選考委員長として、学術分野に応じて、若干名の理事等から構成される選考委員会を設置し、同選考委員会が、毎年一度助成対象者の選考を行う。

(2) 常務理事会は選考委員会の推薦に基づいて、助成金を支給する助成対象者を決定する。

6.（助成規模）

助成対象1件につき、50万円を支給し、一年度間に4件までを助成対象とする。上記目的の実現に向け、助成対象者は、助成金の使途を自由に決定できる。助成金の費消は、フンボルト研究奨学金受給期間以内とする。

7.（申請書類）

申請書類は、以下の内容を伴うものとする。

- a. 申請者履歴書・研究業績一覧
- b. フンボルト研究奨学金支給証書コピー
- c. 研究標題、及び研究目的・手法・内容
- d. ドイツ現地研究展開上でのネットワーク構築・学術交流計画

8. (審査基準)

選考委員会規定(内規)にて定める。

9. (審査結果の公表)

審査結果は、常務理事会で決定した後、理事会及び会員総会に報告し、申請者に通知する。

10. (研究実施報告)

フンボルト研究奨学金受給期間終了後、助成対象者は、A4判一枚程度の研究・交流実施報告書を日本フンボルト協会理事長あてに提出する。

2025 年度日程

2025 年 10 月	公募開始
2026 年 3 月 31 日	申請書類締切
2026 年 5 月末	選考完了
2026 年 6 月	助成対象者公表
フンボルト研究奨学金受給期間	助成対象期間
フンボルト研究奨学金受給終了後	研究・交流実施報告書提出

以 上

2025 年度の選考委員リスト (案) 2025.03.08

日独共同研究奨学金	第 7 回 (2025 年度)	
	委員長：縣 公一郎	
	(氏名)	
	鐔田武志 (関東甲信越)	Medizin
	小澤 守 (関西)	Ingenierwiss.
	細野 眞 (関西)	Medizin
	山本敬三 (関西)	Jura
	高橋宗五 (関東甲信越)	Humanwiss.
	水野 浩二 (北海道)	Jura

伊藤・荒川基金	第 1 回 (2025 年度)	
	委員長：縣 公一郎	
	(氏名)	
	中沢 大悟 (北海道)	Medizin
	松本 洋一郎 (関東甲信越)	Ingenierwiss.
	大下浄治 (中四国)	Naturwiss.
	高田 篤 (関西)	Jura
	小嶋 大造 (関東甲信越)	Sozialwiss.
	宮下 博幸 (関西)	Humanwiss.